

(別添3)

【北広島町】
校務DX計画

文部科学省「GIGA スクール構想の下での校務の情報化の在り方に関する専門家会議」の提言や「GIGA スクール構想の下での校務 DX 化チェックリスト」に示されている教育委員会及び学校が教育 DX を推進する際に取り組むことが望ましい項目を実現するため、下記の項目について重点的に推進する。

・校務系・学習系ネットワークの統合

クラウド環境を活用した校務 DX 化について、ゼロトラスト（「何も信頼しない」を前提に対策を講じるセキュリティ）の考え方にに基づき、アクセス制限によるセキュリティ対策を十分に講じたうえで、校務系・学習系ネットワークの統合について検討を行う。

・校務支援システムのクラウド化

現在導入している校務支援システムは、センターサーバー（町役場本庁に設置）での運用をしており、各学校において、教務管理・保健管理・学籍管理等多様な校務において活用している。

グループウェア等の汎用クラウドツールと連携し、教職員等の負担軽減やコミュニケーションの迅速化や活性化を可能とするため、文部科学省「次世代の校務デジタル化推進実証事業」や県域でのクラウド型校務支援システムの共同調達の状況を注視しつつ、教職員と学校現場における課題・ニーズの情報共有を図る等、次世代の校務 DX に向けた校務系ネットワーク・システム等の現状分析や望ましい校務の在り方に関する検討を行う。

・データ連携基盤（ダッシュボード）の創出

校務の効率化や教育の質の向上等を図るため、学習支援ソフトで分析された学習系データ、MEXCBT 公的機関等が作成した問題を活用し、オンライン上で学習やアセスメントができる公的 CBT システム）等を活用して得られる統計データ、校務支援システムにおいて管理している成績データ等の様々なデータを、自動的に収集・分析・加工して簡潔にまとめ、集計値や表、グラフ等で視覚的に分かりやすく管理するための管理ツール（ダッシュボード）の活用の検討を行う。